

ようぼく家庭に、もれなく『天理時報』を 道友社ホームページURL <https://doyusha.jp>

「社友勉強会」 新たに実施へ

一年頭社友会

立教189年「一年頭社友会」は2月25日、道友社6階ホールで行われ、教区代表社友と直属社友が集まった。

諸井道隆・道友社長はあいさつの中で、道友社の理念について、「おちばから全教ようぼく・信者に教理を基に心の糧を届けること」「全教ようぼく・信者に正しい教理を伝えること」の2つに加えて「メディアを通して全教ようぼく・信者が意識を共有し、一手一つになれる体制を構築すること」という3つ目を示し、目まぐるしく変化する社会環境の変化に対応し、道友社の使命をしっかりと果たしていきたいと話した。

続いて、『天理時報』を取り巻く環境の厳しさを具体的な数字をもとに説明したうえで、来年の立教190年4月5日号から『天理時報』の発行体制および紙面編成を刷新することにふれ、「社友の皆さまから『お道のニュース』として投稿された記事を活用し、紙面を充実させていきたい」と語った。

一方で、若い世代には『天理時報オンライン』の利用を積極

的に呼びかけていくと強調。有料プランでは、170冊超のお道の電子書籍が読めることや、『天理時報』『みちのとも』などの過去記事の検索・閲覧が容易にできることなどを紹介した。

さらに、社友の役割について、直属や地域における道友社の諸活動を推進する務めを担っていると説明。特にこれからは、直属、教区・支部において、教内の勇んだ動きを積極的に報道し全教に伝える広報担当者としての任を担ってもらいたいとしてそのスキルアップを図る「社友勉強会」を、今年中に3回実施することを発表した。

最後に、全教のようぼく・信者におちばの「旬の声」、教理を基にした心の糧、お道のニュースを限なく届けて、全教に勇んだ機運を醸成するのがわれわれの役目であるとして、『天理時報』の増部と活用、『天理時報オンライン』の利用者増加を重点目標として取り組んでいくと述べた。

この後、各課の課長から、今年計画している事柄や予定などの発表や説明があった。

社友勉強会

社友勉強会を以下の通り開催いたします。

- 【日時】 立教189年4月、6月、9月の各25日 15:30～16:30
 - 【場所】 道友社本社6階ホール
 - 【対象】 直属社友、教区代表社友、支部社友
 - 【定員】 各70名
 - 【内容】 4月・6月 記事送稿 等
9月 「天理時報オンライン」およびSNSの活用 等
- 申し込みは専用フォームから（各2カ月前にご案内いたします）
教務ご多忙の折とは存じますが、何卒よろしく願いいたします。

— お知らせ —

4月20日(月)、本社の窓口業務を休業とさせていただきます。
ご迷惑をおかけしますが、ご了承くださいませよう願ひいたします。

手配りひのきしんで、教友の絆を強めよう

発売中

道友社フォトブック⑦

『悠々まほろば散歩
山の辺の道を歩く』

片山恭一・文/小平尚典・写真
定価495円(本体450円)

歩 山の辺の道を歩く』を発行しました。
 本書は、『すきつと』で好評連載中の「悠々まほろば散歩」欄のうち、山の辺の道に関する記事4本を一冊にまとめたものです。

「セカチュー」が代名詞の作家・片山恭一氏と、世界を股にかける写真家・小平尚典氏が、山の辺の道を4回に分けて気まま旅真面目に歩いていかと思えば、時にお酒を求めてコースアウトしてみたり。

そんな悠々とした旅の様子が、軽妙なタッチでつづらられています。これまでにならぬタイプの山の辺の道ガイドです。

本書は「おやさ」と書店「東京支社」および通信販売、Webストアでお買い求めいただけます。

※本書は定期配本ではありません。

『すきつと』から生まれた山の辺の道ガイドが新登場。春4月の到来とともに、親里では、山の辺の道を目指すハイカーが天理本通りを行き交う姿が目立つようになりま。

道友社ではこのたび、フォトブック⑦『悠々まほろば散歩』を発行しました。

通信販売および道友社Webストアからのお願い

平素は、通信販売、道友社Webストアをご利用いただきありがとうございます。道友社では、商品の発送に、日本郵便の「ゆうメール」を利用しております。

この「ゆうメール」は、差し出しから到着まで、おおむね2日から4日程度の日数を要します。また一般郵便同様、土曜、日曜、祝日の配達が無い都合で、商品のお届けに1週間程度かかることもあります。

例えば、週内に到着を希望される場合は、水曜日の午前中まで、地域によっては火曜日の午前中までにご注文を承ったものが、対応可能と想定しております。

もし、時間に余裕がない場合は、料金は変わりますが、宅配便等でお送りすることもできますので、ご注文の際に相談くださればと思います。

皆さま方には、以上の点のご理解を賜り、時間に余裕をもって早めにご注文くださいますようお願い申し上げます。

天理時報オンラインにコンテンツが追加されました。(3月16日現在)

【電子書籍】

- ・天理教教典講話(中山正善)
- ・万人のひながた 真柱お言葉(道友社編)
- ・教会内容の充実 三代真柱お言葉(道友社編)
- ・陽気ぐらし(中山正善)
- ・道しるべ(中山善衛)
- ・六十年の道草(中山正善)

【オーディオブック】

- ・天理教教理入門(前編)(道友社編)

【フォトギャラリー】

- ・2026年3月分 10件

◆◆◆◆◆

『天理時報オンライン』には、非会員、無料会員、スタンダード、プレミアムの4つのプランがあり、会員登録をすることで、各プランに応じて定期刊行物や電子書籍、映像、音声などのコンテンツが閲覧、視聴できます。プレミアムプランにご登録の方は、すべてご利用いただけます。

天理時報 *online*

いつも、
どこでも天理時報。
右のQRコードからアクセスし、
ご活用ください



WebサイトおよびSNS利用状況

ページビュー数(2月分)		フォロワー数(3月16日現在)	
・天理教・はじめての方へ	: 20511	・お道のニュース	: 17288
・天理教・信仰している方へ	: 159274	・教区・支部情報ねっと	: 25850
		フェイスブック	: 9698
		インスタグラム	: 11035

※ページビュー=Webサイトが開かれた回数

各地の研修会

秋田教区

秋田教区は11月30日、教務支庁において社友研修会を開催、5人が参加した。

最初に研修会用の動画を視聴し、続いて『天理時報』の購読状況や『天理時報オンライン』の利用者状況を共有。さらに社友の役割や記事・訃報の投稿の仕方についてあらためて確認した。

岩手教区

岩手教区は2月7日、教務支庁を会場に社友研修会を開催、教区内の支部社友ら8人が参加した。

最後に、社友が本教の広報部門の担い手になっていることの重要性和、道友社が提供しているサービスをまずは社友自らが利用し、周知していくことの必要性を伝えて閉会した。

(稲毛誠一郎・秋田教区代表社友)

岩手教区は2月7日、

教務支庁を会場に社友研修会を開催、教区内の支部社友ら8人が参加した。

高橋邦之代表社友の

開会あいさつに続き、道友社制作の研修会用動画を視聴。

諸井道隆・道友社長のメッセージや、各課長からの詳しい業務内容の説明を通じて、社友の役割について学んだ。

この後に設けられた、質疑応答の時間では、道友社本社とリモートでつなぎ、諸井社長がオンラインで参加。

諸井社長は、『天理時報』の現状と発行体制の変更点や岩手教区の手配りひのきさんの現況、また、読書会の今後やSNS、音声映像メディアの取り組みなどについて丁寧に説明した。

最後に諸井社長は、地域の勇んだ動きを積極的に報道していただきたいと支部社友に求め、質疑応答は終了した。

今回、全ての支部から参加者があり、それぞれが地域の社友の役割を再確認した。年祭後の歩み出しとして充実した研修会となった。

(高橋邦之・岩手教区代表社友)

道友LINE 登録受付中

道友向けLINE公式アカウント 友だち登録QRコード



インフォメーション

【社友変更】

・撫養大教会

(新) 齋藤浩

助任分教会

(旧) 岩佐秀哉

・日野大教会

(新) 藤寄信也

土山分教会

(旧) 高橋信男

・阪東大教会

(新) 手島淳夫

女塚分教会

(旧) 中澤昭彦

・小牧大教会

(新) 寺澤信彦

南由仁分教会

(旧) 石田恵宣

・奈良教区榎原支部

(新) 西川卓弥

登榮分教会

(旧) 迫栄一

本社窓口・販売所の営業時間

4月	本社窓口	おやさと書店 BOOKS 道友
1~17 19~24 27~30	9:30~16:00 (木曜日 13:00~16:00)	9:30~17:00
18日 (土) 教祖誕生祭	13:30~16:00	8:00~9:30 10:45~17:00
25日 (土)	9:30~16:00	9:00~17:00
26日 (日)	12:00~16:00	8:00~9:00 10:15~17:00
定休日	土曜(窓口休止) 日曜・祝日 ※18・19・26日を除く	ありません
備考	20日 休業 本社では販売していません	購読受付はしていません。

DOYUSHA 月間ベストセラーズ



販売所売上実績 (税込価格)

3月1日現在

① おやのぬくみ 道友社 編	¥2,200
② 陽気ぐらしとは 上田嘉太郎 著	¥1,870
③ 教典入門 井上護夫 著	¥2,090
④ 十二下りのてをどりを身近に 深谷太清 著	¥1,760
⑤ ようこそおかえり 天理 道友社 編	¥550
⑥ 雅楽「源氏物語」のうたまい 佐藤浩司 著・天理大学雅楽部 協力・道友社 編	¥1,650
⑦ 天理教の考え方・暮らし方 道友社 編	¥1,320
⑧ たすけ一条の道 中山もと 著	¥2,090

天理時報

手配り通信

天理時報普及・手配り事務局

電話：0743-63-0592（受付時間 9：30～16：00）

FAX：0743-63-5513

※ 定休日 日曜・祝日 土曜（窓口休止）

手配り責任者、拠点長の皆さまへ >>>

新しい年度が始まりました。『天理時報』の読者の中にも、転勤や進学に伴う新生活をスタートさせた方々が少なからずおられます。もし手配り中に、転出されている読者宅がありましたら、『天理時報』（緑のフィルム）の右上にある「この天理時報は教友の手配りでお届けしています」と書かれた四角枠の上に、各拠点へお渡ししている切手台紙シール（「第三種郵便物」の文字が印刷されたもの）を貼り、その上に 63 円分の切手を貼って、郵便ポストに投函してください。切手用台紙シールや切手を貼らずに投函してしまうと 140 円での配達になるため、読者に差額分を請求されるか、もしくは、読者宛てに郵送されないのをご注意ください。あらためて、ひのきしん者の皆さまへの周知をお願いいたします。

なお、手配り先の読者が転居している場合は、支部手配り責任者を通して道友社までご連絡ください。次回以降、ひとまず郵送に切り替えます。

購読者からの購読料金の受け取りや、継続の手続き、住所変更などに関する依頼は、トラブルの原因になる可能性があります。もし購読者から依頼された場合は、ご本人さま、もしくは所属教会から道友社へ連絡していただきますようお願いください。

※切手用台紙シールは各拠点での常備をお願いしています。拠点にて在庫が不足している場合は、支部手配り責任者を通してご注文ください。

4 月の手配り確認事項

『天理時報』4 月 1 日号と 4 月 8 日号を合併し、**4 月 8 日号**として発行いたします。つきましては、**4 月 1 日号はお休み**とさせていただきます。

4 月、5 月の『天理時報』の発行予定について

4 月の発行は、**8 日号**（4 月 1 日号との合併号）、**15 日号**、**22 日号**、**29 日号**です。

5 月の発行は、**6 日号**、**20 日号**（5 月 13 日号との合併号）、**27 日号**です。

※急遽変更する場合があります

『グラフ天理』更新中

『グラフ天理』が随時更新されています。閲覧、印刷してご活用ください。また、A3 サイズに印刷したものを、おやさど書店、東京支社ならびに通信販売でお買い求めいただけます。価格は 50 円（税込）です。



URL= https://fukyo.tenrikyo.or.jp/top/?page_id=18872